

「誰かに伝えたい 花巻の音風景」について

岩手県花巻市には素晴らしい音風景がたくさんあります。そこで暮らす人の様子や日常の風景、自然、歴史、文化を感じられる音など、そんな花巻ならではの音風景を大募集します。「誰かに聴かせたいなあ」と思う花巻の音をたくさん集めて、世界中の人たちに届けたいと思います。

花巻の音風景を考えるために、令和3年度に花巻の音アンケートの実施、オンラインでの交流会の開催、音探し & 音集めフィールドワークを開催しました。

「花巻の音アンケート」の声をご紹介します

自然など

・「どっどどどどう」宮沢賢治作品に出てくる風の音。花巻に住んで初めて、本物の音なんだと分かった。釜石の山の方は、「ぴゅー」とか「びゅー」とか、「ババババ」って感じだった。花巻では「どっどどどどう」とホントに聞こえる。

・「かえるの大合唱」田んぼに水が入ると、静寂な夜にかえるの大合唱が響きます。夏の始まりを感じさせるとともに、私にとっては地元・花巻を思い出させてくれる音です。

まつり・郷土芸能など

・「花巻まつりのお囃子と、御神輿の掛け声」昔から何度も聞いているためか、聞いていると身体の中からエネルギーが湧いてくる。

・「石鳥谷夢まつりの花火の音」合併後も絶えることなく、30回以上も続く石鳥谷町民の誇りの音だと思うから。

・「山車の掛け合い」土沢まつりのクライマックスは、山車の掛け合い。全部の山車が集結し、子どもたちが声を出し、お囃子を演奏し、競い合う。その姿を見ていると、胸が熱くなる。

サウンド・シグナル

・「時報の星めぐりの歌」特に学校の帰り道、星めぐりの歌が聞こえてくると、部活や勉強が大変だったり、友達とケンカしたような日でも、心が慰められた記憶があり、大好きでした。いまでもそういう豊かな環境で子ども時代を過ごしたことを誇りに思います。

・「町が放送する有線放送の時報の音楽」1日が終わって感傷に浸れるひとときに心地いいBGMです。

誰かに聞かせたい 花巻の音風景

